保物セミナー２００７

（10 周年記念）

開催日：平成 19 年 11 月 12 日（月）～13 日（火）
場　所：大阪科学技術センター　８階大ホール
主　催：保物セミナー実行委員会
後　援：文部科学省
協　賛：（社）大阪府放射線技師会　他

保物セミナーは原子力・放射線及び保健物理に関するホットなを話題を取り上げ毎年、関西において開催しております。本年はテーマ（１）（２）は危機管理体制及び倫理・隠蔽・改ざん問題を取り上げました。ところが、最近、中越地震が発生し原子力発電所に対する地震問題が急に話題になってきました。そこで原子力安全保安院の審査官の人にこれらに関する一番ホットなお話をして頂く事になっております。テーマ（４）のボイリング・デスカッションではオフレコで言いたいことを言える場でいろいろな話題がでるのではないかと期待しております。このセッションではいつでもくじ引きが行われております。これも参加者皆様の楽しみの一つです。テーマ（５）は最近話題になりました磁界と小児白血病の問題を取り上げました。テーマ（６）は文部科学省、経済産業省が最近、特に力を入れ出した原子力分野における人材育成を取り上げました。テーマ（８）では ICRP 新勧告により発生した線量概念の問題をとりあげました。これらいずれも、最近の話題ばかりですので、沢山の人がご参加いただきご討論頂きたく思っております。

プログラム

（ 11 月 12 日　13 時 00 分~13 時 10 分）

（１）　開会の挨拶　　保物セミナー2007 実行委員会委員長　辻本　忠

（２）　危機管理体制　　（13 時 10 分~15 時 00 分）

座　長　日本アイソトープ協会　常務理事　河田　燕

- 日本の危機管理体制について　　エネルギー政策研究所所長　神田啓治
- 日本の原子力防災について　　原子力安全委員会管理環境課長　青木 昌浩
- 放射線源を用いたテロ行為への対策について　　日本アイソトープ協会　課長　木村俊夫
- テロ対策に用いられている装置について　　ポニー工業㈱技術本部長　藤本真也
- 総合討論

休　憩　　（15 時 00 分~15 時 10 分）

（３）　倫理・隠蔽・改ざん問題　　（15 時 10 分~17 時 00 分）

座長　大阪大学大学院教授　飯田敏行

- 原子力と技術倫理　　京都大学名誉教授　西原英晃
- 臨界事故の衝撃と対策　　原子力安全システム研究所 技術システム研究所所長　木村逸郎

・「原子力・放射線」界の信頼確保に向けて

フジサンケイ月刊エネルギー編集顧問　山名康裕

・総合討論

（4）　ボイリング・ディスカッション　（18時00分～20時00分）

コーディネータ　放射線主任者部会近畿支部長　豊田亘博

（11月13日　9時00分～10時50分

（5）電磁界に対するWHOの環境保健クライテリア

（大阪科学技術センター電磁界調査研究委員会企画行事）

座　長　大阪大学名誉教授　山本幸佳

・基調講演　電磁界による健康影響（WHOの報告）

明治薬科大学大学院　教授　大久保千代次

・電磁界と健康―細胞・動物研究―　弘前大学大学院　教授　宮越順二

・電磁界と健康―疫学研究―　東京女子医科大学　教授　山口直人

・総合討論

休　憩　（10時50分～11時00分）

（6）原子力分野における人材育成（討論会）　（11時00分～13時00分）

モデレータ　㈱日本ネットワークサポート社長　岸田哲二

・次世代教育は如何にあるべきか　㈱日本ネットワークサポート社長　岸田哲二

・　人体影響を視点に置いた原子力安全研究の人材育成の必要性

京都大学原子炉実験所　渡邉正已

・東京大学における原子力教育　東京大学大学院教授　小佐古敏荘

・連携大学院原子力教育と原子力ルネッサンス　大阪大学大学院　教授　竹田敏一

・京都大学原子炉実験所の新計画について　京都大学原子炉実験所　教授　三島嘉一郎

・近畿大学原子力研究所における原子力教育　近畿大学原子力研究所所長　伊藤哲夫

・福井県における原子力教育　若狭湾エネルギー研究センター常務理事　来馬克美

・総合討論

休　憩　（13時00分～14時00分）

（7）特別講演　（14時00分～15時00分）

司　会　大阪大学名誉教授　宮崎慶次

演題　未定　経済産業省 原子力安全・保安院首席統括安全審査官　福島　章

（15時00分～17時00分）

（8）線量概念と測定の最前線　（保物学会企画行事）

・挨　拶　日本保健物理学会　企画委員長　古田定昭

座　長　藤田保健衛生大学大学院　教授　下　道国

・基調講演　線量概念の問題点　神戸大学大学院　教授　小田啓二

・ICRP新勧告による外部被ばく線量評価　日本原子力研究開発機構　吉沢道夫

・ICRP新勧告による内部被ばく線量評価　名古屋大学大学院　教授　石榑信人

・線量測定の最前線　その1　㈱千代田テクノル　寿藤紀道

・線量測定の最前線　その2　日本原子力研究開発機構　木名瀬　栄

（9）閉会の挨拶　保物セミナー2007実行委員会　副委員長　山本幸佳

保物セミナー2007 参加申込書

送付先：Fax. 06-6262-6525　　E-mail. seminar2007@esi.or.jp

〒541-0057　大阪市中央区北久宝寺町 2-3-6
電子科学研究所内　保物セミナー2007 実行委員会
Tel. 06-6262-2410

受付番号

会 場：　大阪科学技術センター
大阪市西区靭本町 1 丁目 8 番 4 号
Tel 06-6443-5318　Fax.06-6443-5310

申込者

勤務先（所属部署）	ﾌﾘｶﾞﾅ（　　　　　　） 氏名
住所 〒	
受付番号を記入してご返却いたします。返却先の Fax.をご記入下さい	Fax.

下記の通り参加申込みます

参加者　氏　名	セミナー	ﾎﾞｲﾘﾝｸﾞｾｯｼｮﾝ	御支払方法
	参加 (6,000 円)	参加・不参加 (6,000 円)	振込・当日
	参加 (6,000 円)	参加・不参加 (6,000 円)	振込・当日
	参加 (6,000 円)	参加・不参加 (6,000 円)	振込・当日
	参加 (6,000 円)	参加・不参加 (6,000 円)	振込・当日
	参加 (6,000 円)	参加・不参加 (6,000 円)	振込・当日

備考

注１）振込みの場合は、１１月６日までに下記銀行口座にお振り込み下さい。

ミツビシトウキョウユエフジェイギンコウ　ニッポンイチシテン
振込先　：　三菱東京ＵＦＪ銀行　日本一支店　普通預金　口座番号 1120047

ホブツ セミナー ダイヒョウシャ ツジモトタダシ
口座名義　：保物セミナー　代表者　辻本　忠

上記受領致しました金額は、ご返却いたしかねますのでご了承下さい。

注２）申込書をお送り頂きますと受付番号を記入して Fax.にてご返却いたします。

注２）当日会場で**受付番号**をご提示下さい